

防火対象物点検結果報告書

① 〇〇年〇〇月〇〇日

岩見沢地区消防事務組合消防長 様

②管理権原者

住所 〇〇市〇〇条〇〇丁目〇〇

氏名 〇〇〇〇 〇〇〇〇

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	③岩見沢市〇条〇〇丁目〇番地			
	名称	④〇〇〇株式会社 岩見沢店			
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑤			
	用途※1	⑥物品販売店舗	令別表第1※1	(4) 項	
	構造・規模	⑦ 鉄骨造 地上 1階 地下 階			
		床面積	2,000 m ²	延べ面積	2,000 m ²
点検実施日		⑧ 〇〇年 〇〇月 〇〇日			
消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用		⑨ 第 〇 号			
点検者	住所	⑩岩見沢市〇条西〇丁目〇〇 電話番号0126-〇〇-〇〇〇〇			
	氏名	⑪〇〇 〇〇 (有限会社〇〇〇〇)			
	免状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	有効期限
		⑫一般財団法人日本消防設備安全センター	〇〇年〇〇月〇〇日	第〇〇〇〇〇〇〇〇〇号	〇〇年〇〇月〇〇日
受付欄※2		経過欄※2		備考※2	
記入しない					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
3 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用の欄は、適用される規定がある場合、記入すること。
4 ※2欄は、記入しないこと。

防火対象物点検結果報告書の記入要領

項 目	記 入 事 項
①年月日	提出年月日を記入します。(和暦)
②管理権原者	建物の管理について権原を有するものの住所、氏名及び電話番号を記入します。法人の場合は法人の住所、名称、代表者職・氏名及び電話番号を記入します (例) 岩見沢市8条東10丁目2-47 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇〇〇 0126-〇〇-〇〇〇〇
③所在地	建物の所在地を記入します。
④名称	建物名称を記入します。
⑤複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	点検対象物全体について管理権原が分かれている場合は、届出者の事業所等の名称を記入します。 (例) スーパー〇〇 岩見沢店、〇〇歯科クリニック
⑥用途	用途、消防法施行令別表第1の項を記入します。
⑦構造・規模	「構造」は、点検対象物の主要構造部の構造を記入します。 「規模」は、当該点検対象物の階数、床面積及び延べ面積を記入します。
⑧点検実施日	点検対象物の点検を実施した日を記入します。 なお、点検が複数日におよぶ場合は、当該点検を終了した日を記入します。 (例) 8年8月1日 ※和暦
⑨消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用	消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用がある場合は、適用号数を記入します。 適用がない場合は空欄のままで提出します。 (例) 第1号 ※同一敷地内で適用しない防火対象物がある場合
⑩住所	点検対象物の点検した防火対象物点検資格者の住所及び電話番号を記入します。
⑪氏名	点検対象物の点検した防火対象物点検資格者の氏名を記入します。 なお、防火対象物点検資格者が法人等に属する場合は、括弧書きで当該法人等の名称を併記します。 ※ 複数の防火対象物点検資格者により点検がなされた場合、当該防火対象物点検資格者のうち代表者の氏名を記入します。
⑫免状	講習機関名、免状交付年月日、免状交付番号及び有効期限は、点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の免状に記載されている事項を記入します。